

令和2年度9月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
鳥取市役所旧本庁舎・第二庁舎解体工事に伴う地盤変動影響調査業務費(事前調査)	財産経営課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
11,496	令和2年度 ~ 3年度					11,496

【事業の目的】

旧本庁舎及び第二庁舎の解体工事を実施するにあたり、工事損害発生時の補償のため、工事着工前に付近の家屋について現状確認を行うもの。

【事業の内容】

旧本庁舎、第二庁舎の解体工事前の地盤変動影響調査業務費(事前調査)を行う。
 令和2年度:4,927千円(前金相当額)
 令和3年度:11,496千円
 全体事業費:16,423千円

【これまでの関連する取組み】

平成30年9月定例会において、第1次の本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会で「第二庁舎は解体撤去、現本庁舎はさらなる検討が必要」との最終報告がされた。
 また、その後「さらなる検討が必要」とされた現本庁舎の取り扱いの方向性について調査研究が行われ、令和元年6月定例会において、本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会で、委員間討議で論点を明確にしたうえで、現本庁舎の取り扱いについて採決を行った結果、賛成多数で解体撤去を決定する中間報告がなされた。これらの結果等を踏まえ、関係機関と調整を進めたうえで、令和2年1月に解体実施設計業務に取りかかっている。(業務期間:R2.1.24~R2.9.25)

【今後の取組み】

令和2年11月 工損調査業務(事前)業者選定、入札、契約締結、詳細協議
 令和2年11月~令和3年5月(予定) 工損調査業務(事前)

以降、適切な時期に解体工事費の予算計上を行う。